

シルバ だより

きつと もっと これから。

CONTENTS

特集	各出張所 会員のつどい	2
	7区通信	4
	就業先情報(中央区)	13
	講習会等実施結果	14
	設置研修会を終えて	16
	会議開催状況	17
	実績報告/事故発生状況	18
	歴史散歩(博多区)	19
	互助会だより	20
	会員のひろば	22
	定時総会案内/表紙写真募集	23
	事務局からのお知らせ/編集後記	裏表紙



約830年ほど前に慶祝行事・博多松囃子を博多町人が発展させたのが「博多どんたく」です。
語源はオランダ語のゾンターク(休日)に由来し、現在は毎年5月3・4日の2日間かけて
市民参加の祭りとしてにぎやかに行われます。

写真:博多どんたく(福岡市提供)

公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

東

区

ひがしく



- 日 時 3月21日(木) 14時～16時
- 参加人数 129名
- 場 所 コミセンわじろ
(和白地域交流センター)
- 内 容・平成24年度東区事業活動
状況報告
・特別講演：福岡市生活安全課
「守ろうわが町」

博多

区

はかたく



- 日 時 3月15日(金) 10時～12時
- 参加人数 230名
- 場 所 博多市民センター大ホール
- 内 容・平成24年度博多区事業活動
状況報告
・平成24年度安全報告
・特別講演：消防局救急課
「救急事故を防ぎましょう」
・お楽しみ抽選会

中央

区

ちゅうおうく



- 日 時 3月13日(水) 10時～12時
- 参加人数 196名
- 場 所 福岡市市民福祉プラザ
(ふくふくプラザ)
- 内 容・中央区物故会員追悼黙祷
・来賓及び中央区役員紹介
・平成24年度事業実績報告
・特別講演：林田スマ講師
「かがやいて生きる」

南

区

みなみく



- 日 時 3月22日(金) 10時～12時
- 参加人数 138名
- 場 所 高宮アミカス ホール
- 内 容・平成24年度南区経過報告
・互助会サークル活動の紹介
・アトラクション
・抽選会



城南区

じょうなんく



- 日 時 3月22日(金) 10時～12時
- 参加人数 115名
- 実施場所 城南市民センター大ホール



- 内容
現況報告及び役員紹介の後、中村学園大学和太鼓部「輝来響楽座」による和太鼓の演奏を堪能し、抽選会を行って12時に散会しました。

早良区

さわらく

- 日 時 3月14日(木) 10時～13時
- 参加人数 281名
- 場 所 早良市民センター大ホール
- 内 容
 - ・物故者追悼
 - ・平成24年度早良区事業推進状況報告
 - ・特別講演：福岡市消費者センター「だまされんばい悪徳商法」
 - ・お楽しみ抽選会



西区

にしく



- 日 時 3月15日(金) 10時～12時
- 参加人数 151名
- 実施場所 西市民センター大ホール



- 内容
 - ・平成24年度事業報告
 - ・西出張所事務担当紹介
 - ・特別講演：福岡市博物館学芸課「軍師・黒田官兵衛 ～秀吉に天下を取らせた男～」
 - ・抽選会

7区通信

東

区

ひがしく

役員会開催



2月21日(木)13時30分から出張所会議室において地域班長32名と職群班長8名の参加で役員会が開催されました。

石崎委員長から、挨拶に続いて活動報告とワンコイン事業について、広田副委員長から事故事例と安全就業についての説明と報告がありました。また、小杉互助会業務委員から活動報告および10月の互助会活動アンケート結果について報告がありました。

*ワンコインおたすけ隊事業

- ・ボランティア精神で地域社会に貢献
- ・ワンコイン(100円・500円)でサポート
- ・お助け隊員を募集
- ・25年7月1日より事業スタート(予定)

シルバー農園の深ネギ収穫



深ネギの畑

2月17日(日)と28日(木)にシルバー農園の深ネギ収穫がありました。

収穫は約1,200本で、本部・博多区・中央区・城南区に配り販売しました。

3月上旬にジャガイモの植え付け、下旬に里芋の植え付けを行いました。4月の新玉ねぎの収穫を期待しています。

グリーンスクール開催



2月28日(木)貝塚公園において、剪定の実技講習会が本部主催で開催されました。

各出張所から30名ほどの受講者があり、講師1名と班長・リーダーの熱血指導のもと、剪定作業に取り組んでいました。

会員のつどい開催



3月21日(木)14時からコミセンわじろに

において、129名の会員の参加と松田常務理事に出席していただき、会員のつどいが開催されました。

石崎委員長から24年度の活動状況報告および25年度における新たなボランティア事業の説明がありました。

特別講演として福岡市生活安全課の八尋様から防犯、特に詐欺事件の事例と対策について説明がありました。

大丈夫と思っている人が詐欺に遭うケースが多いと説明があり、考えさせられました。

駐車場リーダー会議開催



3月25日(月)13時30分から東出張所会議室においてリーダー会議が開催されました。20数名の会員、斉藤理事、松尾理事、中垣業務第1課長と東区役所の江藤係長に出席をいただき、24年度の報告と25年度活動方針および安全対策と小口現金の取扱いについて説明がありました。東区役所から街頭指導員と保管所との協力関係等についてお願いがありました。

広報委員 安武 和芳

博多

区

はかたく

地域班長会議開催

2月22日(金)14時から地域班長27名が全員揃って出席し、活気のある会議となりました。

倉岡委員長の挨拶では、「2月に就業中の会員が怪我をした事故がありました。就業されている皆さんはより一層の注意をお願いします。出張所においても、安全に就業できているかどうかをよく確認していきます」と話がありました。

24年度4月～1月の事業経過として、業種別配分金の状況・就業率などについて説明があり、概ね24年度の目標通りに推移していると報告がありました。

次の議題として、24年度の地域懇談会は区内27地域を月2回のペースで開催してきました。25年度は27地域を11ブロック程度に統合して、月1回の開催としたい提案があり、詳細については引き続き検討することになりました。

その他質問・要望の中で、シルバーだよりを地域班長が配付する時の名簿を詳しく整理してほしいと要望がありました。会員の皆さんでマンションやアパート名を出張所に登録されていない方は、ご連絡をお願いします。



福祉家事援助サービス班 全体会議

2月26日(火)10時から38名の会員が出席して会議が開催されました。倉岡委員長は挨拶の中で「お客様の中には日常生活で困っている方がたくさん居られます。そういったお客様にシルバー人材センターが手を差し伸べていく気持ちが大切です。会員の皆さんがひとりでも多くこの仕事に携われるような組織にしたいと思っています」と話があり、続いて安全・適正

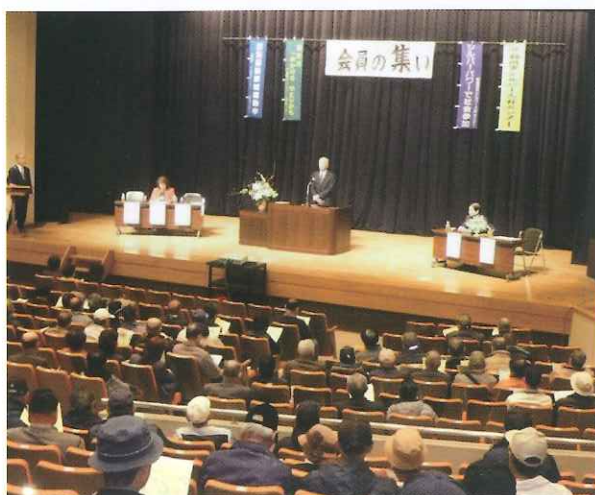
就業および就業開拓の現状について説明されました。

樋口理事から『福祉家事援助サービスの作業内容』について詳細な解説がありました。会員は、就業中の問題点などを深く認識することができて、大変勉強になったと話していました。

続いて、24年度1月までの福祉家事援助サービス事業の経過報告と最所会員の体験発表、質疑応答があり、全員の理解を得て会議は終了しました。



会員の集いを開催



3月15日(金)午前10時から博多市民センター大ホールにおいて、来賓・会員など230名が出席して開催されました。

前田副委員長の開会の辞に続いて倉岡委員長挨拶及び萩原事務局長来賓挨拶があり、議題の24年度出張所の現状および25年度重点活動方針について、倉岡委員長から説明がありました。

1. 会員の健康と安全を第一に考え、適正就業・適正受注を推進します。
 2. 就業開拓の更なる推進と就業先の維持に取り組みます。
 3. 会員の皆様と出張所がひとつになるよう情報の共有化を図ります。
 4. 有償ボランティア事業を推進します。
- などの4項目が重点活動方針です。

次に事故の発生状況と出張所事務担当の紹介に続いて、福岡市消防局救急課の田中救急救命士から「救急事故を防ぎましょう」のテーマで講演がありました。特に『急がないかん、脳卒中なら救急たい』と思われる症状については、すぐに救急車を呼ぶよう話されました。

お楽しみ抽選会では、ヤフオクドームで行われるソフトバンク戦の招待券抽選があり、一喜一憂しながら終了し、12時すぎに閉会しました。

広報委員 松井 洋治

中央

区

ちゅうおうく

役員会開催



2月22日(金)午前10時から、出張所会議室で役員会が開催されました。

1. 岩男委員長挨拶および実績報告
 - ①会員のつどいを3月13日(水)に、ふくふくプラザで開催します。
 - ②25年度の地域懇談会は校区単位で開催し、未就業会員の就業斡旋を行う

相談会を実施します。

- ③経費節減については配分金が減少する中で、更なる節減が求められています。

- ④ワンコインお助け隊事業が、25年度から新しい事業として始まります。会員の募集をし、説明会を開催します。

- ⑤配分金については、緊急雇用創出事業が24年度で終了するため、25年度は公共事業の落ち込みが大きくなり、対前年度比87%を予想しております。

2. 安全就業について

首藤安全担当から、就業者や就業途上の事故多発に伴う非常事態宣言について説明がなされ、会員へ安全指導を一層徹底するように要請がありました。

3. その他報告事項

- ①当仁、警固1の班長が4月で交代予定。
②センターの駐車場が保育園の新築工事着工に伴い、4月から移転予定。

引き続き質疑応答の後、終了しました。

広報委員 井手上 勉

南

区

みなみく

第6回役員会開催



1月25日(金)13時30分より南出張所会議室において、平田委員長代行、江口・實藤両副委員長、職群班長、地域班長等38名が参加して行われました。

要約すると下記の通りです。

1. 事業実績報告 (12月末現在)

配分金実績 前年比95%

会員数1,100人 (男性738人・女性362人)

入会会員14人 (男性6人・女性8人)

退会会員7人 (男性6人・女性1人)

2. 事故関係

傷害事故 2件 (前年比-1件)

賠償事故 4件 (前年比+2件)

自動車事故 2件 (前年比-2件)

合計 8件 (前年比-1件)

3. 矢口前委員長の退任に伴う新委員長選挙について (敬称略)

応募の公示 2月21日(木)

応募受付 3月4日(月) 9時～

応募締切り 3月12日(火)

立会演説会 3月15日(金) 13時30分～

選挙日 3月21日(木) 13時30分～

選挙管理委員長 和田克一

選挙管理委員 真海終身・福元一義

吉田俊子・永田フサ子

4. 駐輪場リーダーの変更について (敬称略)

平尾駅駐輪場リーダー

(旧) 平田信治 → (新) 松尾賢治

5. その他

・地域班長の選出の方法

・「会員のつどい」の参加要請

3月22日(金)10:00～12:00 高宮アミカス

長時間にわたる会議でしたが、熱心に討議されたことは印象的でした。

会員のつどい開催

久しぶりに春の日ざしを浴びて、3月22日(金)午前10時から高宮アミカスで、138名が参加して「会員のつどい」が開催されました。

江口副委員長の開会の言葉に始まり、和田選挙管理委員長より「昨日の役員会で平田委員長代行が南区の次期委員長に推薦されました」と報告がありました。次期委員長は5月の定時総会で承認される予定です。

まず平田委員長代行の挨拶は、「今の南出張所が抱える問題を考えたときに、一番大事なことはこの南出張所は誰のものでなく、等しくみんなのものである事です。そして会員全員がシルバーの仲間としての自覚を持ち、自らが行動することではないでしょうか。明るく・楽しく生き甲斐があり、誇りを持って働くことができ、会員がお互いのために支えあっていく暖かい南出張所になるように先頭に立って頑張っていきたいと思っています」。

次に来賓の中垣業務第1課長から最近のセンターを取り巻く動向について話がありました。「わが国の経済情勢はいまだ低迷しており、当センターの受注件数も減少傾向です。補助金の減額や経費の節減などが見られます。そこで当センターのPRや就業開拓が欠かせません。ワークシェアリングの活用、基本理念の再確認と会員の意識改革により、市民に親しみ喜ばれるように頑張らしましょう」。

引き続き、委員長代行から25年度目標を4項目提案されました。

- ①出張所スタッフは、すべての会員への奉仕者としての自覚を持ち、全員で親しみやすい、暖かい南出張所運営を心がけます。
- ②「すべてに安全が優先する」をモットーに、安全・適正就業の徹底に取り組み、『事故0』を目指します。
- ③適正就業の遵守を目指し、ワークシェアリングによる就業機会の増加を図り、お客様と会員との信頼関係を強めてリピート率を高めるよう努めます。
- ④ワンコイン事業等を通して、地域社会とのつながりを強め、高齢社会を支える公益社団法人として、ボランティア活動に積極的に参画します。

会員一人ひとりの資質が優れていようとも、それを取り巻く先導者が道を間違えると烏合の衆になりかねません。会員全員が一体となり、歩みは遅くとも着実

に一步一步前進したいと思います。



後半は＜アトラクションの部＞です。

・カラオケ
(イヨマンテの夜)
市川昭一会員
(霧子のタンゴ)
佐々木 伸会員

- ・マジック 内田一正会員
 - ・吟詠(白虎隊) 三浦 薫会員
 - ・社交ダンスクラブ 演舞ダンスサークル 6名
 - ・復興支援ソング「花は咲く」 全員による合唱
- 最後に互助会サークル紹介がありました。
- ・ゴルフ同好会 ・ボウリング同好会
 - ・みなみパソコン同好会
 - ・カラオケ同好会 ・コスモス会(手芸)
 - ・社交ダンスクラブ

帰りには抽選会当選発表があり、景品を片手に持ちそれぞれ家路に向かわれました。東日本大震災義援金にご協力いただき有難うございました。

広報委員 高濱 一郎

城南

区

じょうなんく

寿司割烹「江戸銀」の 富田代表に聞く

城南区における労働者派遣事業の最初の派遣先は、別府にある寿司割烹「江戸銀」(富田一仁代表)です。



同店には、城南出張所所属の会員2名が派遣されています。

富田代表にシルバー人材センターからの派遣によるメリットや課題などについてお聞きしました。

「以前は当店で要員を募集していましたが、シルバー人材センターから労働者派遣の話があり、昨年9月に派遣契約を締結し、今日に至っています。派遣契約を続けていけば、当店の仕事に適した人を継続して派遣していただけるとのことです。そうすると、その都度面接する手間や暇、経費が省け、メリットになります。今の時点で結論を出すことはできませんが、トータルで考えると契約してよかったのではないかと思います」。

今後の課題については、「当方の課題としては、派遣の契約が3年で終わることです。それに、繁忙期の対応も課題の一つです。この業界も忙しい時期と暇な時期とがあります。この制度では労働日数、時間に制限があり、忙しいからといって無理は言えません。忙しい時をどう乗り切るか、神経を使うところです」とのことでした。

派遣先の課題は派遣元、つまりセンターの課題でもあります。派遣先の不安を払拭できるかどうか、それが労働者派遣事業の成否をきめるポイントになりそうです。

労働者派遣事業で何が変わる

経済状況の変化、雇用情勢の変化などの影響で会員の就業機会は減少傾向にあります。それを食い止める切り札として登場したのが、昨年4月から始めた労働者派遣事業です。

そこで労働者派遣事業と請負とで異なる点やメリット、課題などについて考えてみたいと思います。

労働者派遣事業による就業は、主に次の点で従来の請負と異なっています。

〈就業形態、内容での主な変化〉

- ・派遣先（就業先）の指揮命令が可能。
- ・派遣先従業員と混在して作業が可能。
- ・派遣先の制服を着用することが可能。

〈会員の身分、待遇面での主な変化〉

- ・派遣期間中は派遣元（福岡県シルバー人材センター連合会）の派遣労働会員となる。
- ・有給休暇を付与される場合がある。

会員にとって、それぞれにメリットとデメリットがあるものと考えられます。しかし、総合的に見た場合、会員の就業機会は増加すると予測されており、これは会員にとって何よりのメリットでしょう。

広報委員 藤 勇三

早良

区

さわらく

福祉家事援助サービス班 全体会議開催



1月17日(木)の午後、早良市民センターで福祉家事援助サービス班の全体会議が、樋口理事を迎えて班員60名が参加して、井上班長の司会進行で開催されました。

先ず、五島委員長から昨年4月～12月の事業推進状況の説明に続いて、近く立ち上げが期待されている「ワンコインお助け隊」の話が次のようにありました。

「地域貢献・社会貢献の一端として、あるいは家事援助の受注拡大のため、100円・500円で仕事を引き受ける事業を始めます。原則として1校区3名（内女性1名）の会員を募集しますのでご協力をお願いします」。

次に、樋口理事からは次のような「福祉家事援助サービス」の現況説明がありました。

「現在、市全体の会員は約7,200人で女性会員は約2,400人です。早良出張所の会員は1,101名で女性会員は340人、そのうち家事援助班には119人が属しています。いろいろな講習会を用意していますので、積極的に参加してください。女性会員を増やすために宣伝をお願いします」。

続いて、加藤安全担当から事故報告が、和田家事援助担当からは、①就業報告の記入方法・注意点②事務所への電話の仕方等の説明がありました。

休憩を挟んでフリートークの時間が設けられて、活発な体験談・意見交換が行われました。

2月15日(金)の午後に、出張所会議室で剪定班員13名が参加して、石橋班長と箱島・森田班員を講師に勉強会が開催されました。今年もシーズンインから快調に使用出来るように、「良い仕事は道具から」として、①機械類の手入れ②刃の手入れ等について勉強しました。

役員会開催

2月22日(金)の午後、出張所会議室で役員会が五島委員長・斉藤理事をはじめとして、役員42名が出席して隠岐副委員長の進行で開催されました。

先ず、五島委員長からは昨年4月から今年1月までの事業推進状況と今後の行事予定について説明がありました。

続いて、加藤安全担当からは事故の発生状況の説明がありました。

最後に、斉藤理事から『シルバーだより2月号』に掲載されたインタビューについて説明があり、終了しました。



剪定班勉強会開催



ワンコインお助け隊事業説明会開催

3月5日(火)の午後、近く開始が期待されるワンコインお助け隊事業の説明会が早良市民センターで会員120人が参加して開催されました。

先ず、五島委員長からこの事業の趣旨について次のような説明がありました。

「ワンコインお助け隊事業は、当センターが地域貢献・社会貢献の一環として行う

有償ボランティア活動であり、シルバー人材センターの存在を市民に広く認知して頂くための事業です。一人でも多くの会員のご協力をお願いします」。

次に、この事業案についての詳細な説明がありました。

超満員の会場では、熱気溢れる質疑応答が行われていました。



会員のつどい開催



3月14日(木)10時から早良市民センターの大ホールで、会員281人が参加して小早川副委員長の司会進行により「会員のつどい」が開催されました。

まず、隠岐副委員長の開会挨拶の後、会員物故者8名に対して黙祷が行われました。次に、来賓として出席された松田常務理事と斉藤理事から挨拶とセンターの現状説明がありました。

続いて、23年度・24年度の2年間に渡って西区公園刈払事業に貢献した「緑のまちづくり班」に五島委員長から感謝状が贈られました。又、五島委員長からは次のように「24年度早良出張所事業計画

推進状況」の説明がありました。「昨年4月から今年2月までの配分金は前年比93.4%で市全体の92.8%を若干上回っています。就業率は月平均で55.7%となり市全体の53.7%を2%上回っています。特に女性会員の就業率が高くなっています。事故合計は4件（前年比－4件）となっています。内訳は、傷害事故2件（前年比－2件）賠償事故0件（前年比－4件）自動車事故2件（前年比+2件）で、市全体では50件（前年比－4件）となっています。近く「ワンコインお助け隊事業」を立ち上げる予定ですので、ご協力をお願いします」。

10分間の休憩を挟んで、福岡市消費生活センターの俗多貴子相談員をお迎えして『だまされんばい悪徳商法』のテーマで次のようなお話を伺いました。



俗 相談員

消費生活センターへの相談件数は14,573件（平成23年度）となり、前年に比べて129件増えている。高齢者は騙されやすく狙い撃ちにされている。その結果70歳以上の相談は、4年連続で増加しており全相談の16.9%で、特に「公社債」等の金融商品トラブルが約3倍と目立っている。

悪徳商法の手口を紹介された上で、その対策が伝授されました。

会員の皆さんは自分の事として熱心に聞き入っていました。

広報委員 高橋 勉

西

区

にしく

役員会開催

2月22日(金)役員会が開催されました。

藤原副委員長の司会で始まり、冒頭城委

員長から挨拶があり、引き続き次の項目で説明並びに報告がありました。



(1)①西区事業報告

H24/4～25/1の前年比（配分金ベース）では、全般的な受注低下等の要因で10%余落ち込んでいる。

②安全・適正就業

事故発生件数で、全市は対前年比－3件だが、西出張所は－7件（1月末現在）

③手取り除草の配分金改定

1時間/750円→800円に改定

2時間以内/1,800円→1,900円に改定

④ワンコインお助け隊事業（案）

ボランティア精神によるサポート事業が計画されている。

⑤安全就業会員表彰制度（案）

安全就業に努めている会員表彰で、一層の意識向上による事故件数の減少を図る。

⑥職群班長・リーダー新設及び交代
職群班リーダーの一部変更及び出張所スタッフ交代の報告



(2)「西区会員のつどい」

3月15日（金）開催予定で、地域会員への積極参加を要請

(3)正会員監事辞任による、後任者選任に関する推薦動議あり。

その他事務連絡、質疑応答があり閉会となりました。

西区会員のつどい開催



3月15日（金）西市民センター大ホールに於いて西区会員のつどいが開催されました。

例年の会員のつどいでは弁当が配られ、午後は会員によるアトラクションで盛り上がりましたが、今回からは午前中で終了ということで、出席者の数を心配しました。しかし職群班や地域班の班長・リーダーたちの呼びかけ等もあり予想以上の出席者でした。

城委員長からは挨拶及び業績報告、事故発生状況等につき、ボランティア精神を呼び起こす？‘ワンコインお助け隊事業’立ち上げの話があり、初めて耳にする言葉に、会員は興味深く聞き入っている様子でした。

来賓として出席頂いた松田常務理事は、センターの現状と今後の展望について熱く語られ、殊に事故発生件数で、23年度はワーストの西区が、24年度は著しく改善されたと、会員の安全に対する取り組みを評価されました。

講演会では福岡市博物館学芸課の堀本

主査より「軍師・黒田官兵衛～秀吉に天下を取らせた男～」と題して講演をいただきました。

来年のNHK大河ドラマは「軍師・黒田官兵衛」ということで、我々福岡市民にとっては身近な歴史上の人物ということと、黒田官兵衛の知られざる秘話や秀吉が官兵衛にあてた直筆の手紙などの解説を、演壇スクリーン一杯の画面での講演で一時間があっという間に過ぎた感じでした。

最後に「プロ野球ソフトバンクホークス戦入場券」の抽選会があり、盛り上がった

「西区会員のつどい」は終了しました。



講演中の堀本主査

広報委員 岡崎 幸雄

中央区

ちゅうおうく

就業先情報

新装になった警固公園

福岡市は昨年、警固公園を見通しがよく、安心、安全な憩いの場になるよう全面的に改造しました。

ご存知のとおり公園の周囲は、百貨店・オフィス街・商業施設があり、西鉄大牟田線・地下鉄・路線バスなど交通の拠点としても通勤、通学、買い物など生活に密着した公園です。

同公園の一日の流れを追ってみました。早朝、当センター会員8名が黙々と清掃をしています。7時過ぎには通勤、通学の人々が行き交い、お昼前後は天気も良く散歩、休憩をする人が多く見られ、夕方になるとサラリーマンや買い物客など人々が往来していました。

チームリーダーに話を伺いました。「新装前は展望台、人口滝、池があり死角となっていた場所では犯罪もあったように聞いています。現在は見通しもよく、シンプルになった感じがします。道行く人から"ごくろうさん!"と声をかけられると嬉しくなります」と話しておられました。

また同公園は多目的にも利用され、冬休みにはアイススケート場が開設され、家族連れに大変好評だったようです。

このように生活に密着した公園が、地域住民と行政が一緒になって安全、安心な公園になって嬉しく感じた取材でした。



広報委員 井手上 勉

講習会等実施結果

平成 24 年 4 月～
平成 25 年 3 月

実施分

家事援助サービス班関係

■ 会員基礎研修会	第1回 (4 月 23 日)	受講者	51 名
	第2回 (6 月 25 日)	受講者	46 名
	第3回 (8 月 27 日)	受講者	44 名
	第4回 (10 月 22 日)	受講者	48 名
	第5回 (12 月 17 日)	受講者	44 名
	第6回 (2 月 25 日)	受講者	42 名
■ 健康生活支援講習会	第1回 (6 月 13 日)	受講者	23 名
■ 子育て支援講習会	第1回 (4 月 26 日)	受講者	21 名
	第2回 (10 月 30 日)	受講者	22 名
	第3回 (1 月 21 日)	受講者	21 名
	第4回 (3 月 12 日)	受講者	25 名
■ 掃除講習会	第1回 (7 月 30 日)	受講者	23 名
	第2回 (11 月 29 日)	受講者	21 名
■ 献立勉強会 (料理講習会)	第1回 (9 月 14 日)	受講者	24 名
	城南出張所 (2月27日)	受講者	25 名
	早良出張所 (3月7日)	受講者	22 名



筆耕班関係

■ 筆耕講習会 (初級コース)	第1回 (6 月 21 日)	受講者	36 名
	第2回 (11 月 6 日)	受講者	26 名
■ 筆耕勉強会 (実務者対象)	第1回 (2 月 1 日)	受講者	23 名
■ 筆耕判定会	第1回 (7 月 11 日)	受講者	48 名
	第2回 (11 月 19 日)	受講者	48 名
■ 筆耕判定会 (実務者コース)	第1回 (2 月 5 日)	受講者	25 名



剪定班関係

■ 剪定講習会	第1回 (8 月 31 日)	受講者	21 名
	第2回 (9 月 7 日)	受講者	21 名
	第3回 (11 月 30 日)	受講者	18 名
	第4回 (2 月 28 日)	受講者	31 名
■ 剪定判定会	第1回 (5 月 11 日)	受講者	24 名

刈払・除草班関係

■ 座学	第1回 (3 月 14 日)	受講者	47 名
■ 実技講習会	城南出張所 (4月21日、6月23日)	受講者	14 名
	早良出張所 (11月8日)	受講者	28 名

駐輪場関係

■ 新規就業会員研修会	(1月15・16・17・23・29日)	受講者	176 名
■ 2年目就業会員研修会	(1月15・16・17・22・23・24・29・30日)	受講者	248 名
■ 街頭指導員接遇研修会	(2月21・22日)	受講者	72 名

地域リサイクル関係

■ 実務研修会	(1月18・31日)	受講者	56 名
---------	------------	----------	------

配食サービス・窓口案内・区役所駐車場・福岡アジア美術館業務他

■ 接遇研修会	(1月18・25・31日)	受講者	107 名
---------	---------------	----------	-------

その他

■ ビル・マンション清掃講習会	中央出張所 (2 月 5 日)	受講者	19 名
	城南出張所 (2 月 6 日)	受講者	24 名
	本 部 (3 月 1 日)	受講者	20 名

街頭キャンペーン

■ 各出張所にて実施	参加者	195 名
------------	----------	-------

公共関係新規就業者等の接遇研修会を終えて

お客様対応力の向上を目指して

当センターは、福岡市から駐輪場管理や放置自転車対策業務、配食サービス、リサイクルボックスにおける資源ごみ回収、区役所の窓口案内業務等を受託し、多くの会員がこれらの仕事に携わっています。

接遇研修は、主にこれら公共関係業務に就業している会員を対象に行っており、目的は利用される方々に好感を持たれる対応が出来るよう、接遇の基礎を学んでいただくものです。公共関係に就業している会員の仕事ぶりは、市民の方々から強い関心を持って見られています。一部のこともシルバー全体の印象として捉えられ、市民や福岡市の信頼を失うこともあります。

受講された皆様には熱心に取り組んでいただきました。この研修の成果を就業に生かし、役立てていただくことが大切です。

早良（出）駐輪場接遇研修会を終えて

いつも感謝の気持で明るく挨拶

早良出張所では、駐輪場就業会員全員を対象に接遇研修会が開催され、その中で各駐輪場の代表による体験事例の発表が行われました。

他の出張所の駐輪場も、それぞれに取り組んでおられることと思いますが、発表された一部を紹介します。参考にいただければ幸いです。

- ・駐輪場内における衝突等による事故防止のため、掲示板による注意喚起や声かけ運動を実施している。
- ・駐輪場の円滑な運営を図るため、毎月 1 回駐輪場の役員会を開き、反省事項や新たな提案事項の検討を行い、その結果を就業会員全員に周知し、情報の共有化を図ることとしている。
- ・深夜のお客様対応で「お疲れ様でした。また、明日も頑張ってください。」と声をかけたら、お客様から「遅くまで駐輪場を開いていて貰い有難う。」との返事があり大変嬉しく感激した経験がある。常に感謝の気持を忘れないよう心がけている。
- ・利用者への挨拶は、いい意味で駐輪場における先輩から後輩へ引継がれた、良き伝統となっている。

駐輪場や配食サービス利用者に対するアンケート調査でも、シルバー会員の対応ぶりについて利用される方の 98% 以上の方々から好評を得ています。このようにこちらが誠意を持って対応すれば、お客様には必ずや通じるものがあると思います。これからもシルバーの皆さんは良くやってくれると言われるよう頑張ってください。宜しくお願いいたします。



公共担当理事 斉藤茂材

平成24年度会議開催状況(2月～3月)

●理事会

回	開催月日	議 案
12	2月27日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会について ・平成25年度事業計画(案)について ・平成25年度収支予算(案)について ・ワンコインお助け隊事業(仮称)について
13	3月27日(水)	・シルバー人材センター正会員の入会について ・回収不能債権の処理について

●総務部会(委員長理事の会議)

回	開催月日	議 案
11	2月20日(水)	・未収金対策について ・平成25年度事業計画(案)について ・平成25年度収支予算(案)について ・職群班のあり方及び体制等の現状、課題について
12	3月19日(火)	・未収金対策について ・会員の事故防止に資するための措置要領の取扱いの改正(案)について ・平成25年度会議及び研修会のスケジュールについて

●業務部会(専任担当理事の会議)

回	開催月日	議 案
11	2月21日(金)	・業務部会の取り組み状況について ・平成25年度事業計画(案)について ・平成25年度収支予算(案)について ・職群班のあり方及び体制等の現状、課題について
12	3月15日(金)	・業務部会の取り組み状況について ・会員の事故防止に資するための措置要領の取扱いの改正(案)について ・平成25年度会議及び研修会のスケジュールについて

●合同部会(総務部会と業務部会の合同会議)

回	開催月日	議 案
10	2月27日(水)	・平成24年度第11回「総務部会」及び第11回「業務部会」の報告 ・平成24年度1月「事業実績」について ・職群班課題等検討委員会(仮称)の設置について
11	3月27日(水)	・平成24年度第12回「総務部会」及び第12回「業務部会」の報告 ・平成24年度2月「事業実績」について

●安全・適正就業対策委員会

回	開催月日	議 案
10	2月27日(水)	・事故状況について ・審議事項 ・安全就業会員表彰制度について
11	3月27日(水)	・事故状況について ・審議事項 ・会員の事故防止に資するための措置要領の取扱いについて(案) ・安全就業会員表彰制度について(案)

平成24年度 実績報告

平成25年2月末現在 ●会員数 7,137名 ●就業者数 5,084名
 男 性 4,691名 ●就 業 率 71.2%
 女 性 2,446名 ●事業収入 18億1,946万円

平成24年度 事故発生状況

平成25年2月末現在 ●傷 害 事 故 20件（前年同期 23件 前年比 - 3件）
 ●賠 償 事 故 18件（前年同期 17件 前年比 + 1件）
 ●自動車事故 12件（前年同期 14件 前年比 - 2件）
 ●累 計 50件（前年同期 54件 前年比 - 4件）

■傷害事故（1月1日～2月28日）

日付	就業中 途上	性別	年齢	仕事 内容	事故の状況	傷害の程度		
						入院	通院	手術
12/28	就業中	男	69	屋内 清掃	作業中、誤って左手を負傷。	○		

■損害賠償事故（1月1日～2月28日）

日付	性別	年齢	仕事 内容	事故の状況
1/24	男	63	剪定	剪定作業中、切り落とした枝が近接する外灯に当たり、外灯のカバーを破損。
2/21	男	69	駐車場	コイン式駐車場精算機で、駐車場番号を間違い精算機を操作。その後、駐車場利用者が、ロック板が下がっていない状態のまま車両を発進させ、ロック板と車両底部が接触し車両マフラー落下、破損。

■自動車事故（1月1日～2月28日）

日付	性別	年齢	仕事 内容	事故の状況
1/9	男	68	屋外 作業	車両を後退させた際、アクセルを踏み込み過ぎた為、社屋の壁に衝突する。
2/14	男	69	配食	車両を方向転換をするために後退させた際、車両左側後部方向指示器と後方のアパート張り出し廊下の支柱が接触。

シリーズ

わが町の歴史散歩

31 博多区編

福岡市博多区東公園は、文永の役（1274年）で元（モンゴル）軍と激戦が展開された古戦場跡であり、千代の松原として知られた名所です。明治33年に県立公園として県が管理するようになりました。元寇にちなんで建立された亀山上皇銅像と日蓮聖人銅像及び東郷平八郎元帥の胸像について紹介します。

亀山上皇銅像



13世紀後半の元（モンゴル）軍の来襲の際に、亀山上皇が「わが身をもって国難に代わらん」と伊勢神宮などに敵国の降伏を祈願された故事を記念して、福岡県警務部長（現在の警察署長）の湯地丈雄氏等が17年有余の尽力により、元寇にゆかりの東公園で明治37年（1904年）12月に建立されました。この当時は、すでに日露戦争が始まっている時期でした。

衣冠束帯直立像の高さは4.8mあり、製作者は当時高村光雲の門下で活躍していた福岡市出身の彫刻家山崎朝雲で、亀山上皇像はその代表作のひとつです。原型となる木彫像は、東区の筥崎宮奉安殿に安置されています。また、台座に書かれた「敵国降伏」の文字は、初代福岡県知事・有栖川熾人親王の筆によるものです。

亀山上皇銅像説明板より抜粋

日蓮聖人銅像

日蓮聖人は文応元年（1260年）「立正安国論」を唱え、鎌倉幕府執権であった北条時頼にいち早く元（モンゴル）軍の襲来を警告しました。その後、文永の役（1274年）弘安の役（1281年）と2度に亘り元軍の襲来がありました。

このような歴史的経過を湯地丈雄氏等の有志で元寇記念碑を建設する運動が始まり、明治25年（1892年）東公園で日蓮聖人銅像の起工式が行われ建立が始まりました。銅像製作は困難を極め、頭部と両手首は東京美術学校で製作し、本体部の casting は佐賀藩の御用鋳物師として伝統を持つ谷口鉄工所が担当しました。

明治37年（1904年）11月に除幕式が行われ、銅像は高さ10.6m・重さ74.25tの大きなものでした。青銅製としては、奈良の大仏・鎌倉の大仏に次ぐ国内第3位となる大きさです。



日蓮聖人銅像説明板より抜粋

東郷平八郎元帥の胸像



この胸像は昭和10年（1935年）に「東郷平八郎元帥の偉功」を讃え、日本海海戦会の有吉憲彰氏外有志が建立しました。

東郷平八郎元帥は、法華経の篤信者でした。明治38年（1905年）5月の日本海海戦で勝利を取めた後、同年8月19日加藤友三郎参謀長等と共に博多に寄港し、松下直美福岡市長の案内で亀山上皇銅像と日蓮聖人銅像へ戦勝御礼に参拝されています。

また、大正9年（1920年）4月8日には皇太子殿下（後の昭和天皇）に従って、再度両銅像に参拝されました。胸像は日蓮聖人銅像の左側に建立されています。

胸像の由来説明板より抜粋

会員の皆様へ

陽春の候、時下益々ご健勝の段お喜び申し上げます。会員の皆様には平素から互助会活動にご支援ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成25年2月に実施しました「互助会活動に関する」アンケートにご協力ありがとうございました。集計結果を取りまとめましたのでご報告申し上げます。

この度の貴重なご意見を参考に**25年度事業計画の趣旨(男女を問わず大勢の参加)**を反映させることができますように努めますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。なお、回答ご意見、ご要望については紙面の都合で抜粋してのご報告とさせていただきますので、ご了承ください。

- | | |
|-----------------|------------------------|
| 1 配布総数……7,191枚 | 4 互助会に趣旨と25年度行事計画に |
| 2 回答数……967人 | 賛同する……回答数に対する割合 92,29% |
| 3 配布回答率……13,44% | 5 互助会の趣旨と25年度行事計画に |
| | 賛同しない……同 上 8,27% |

出張所名	賛同する	意見あり		賛同しない	意見あり		合 計
		意見あり	意見なし		意見あり	意見なし	
東	138	26	112	0	0	0	138
博多	88	36	52	8	8	0	96
中央	82	40	42	2	1	1	84
南	141	21	120	9	6	3	150
城南	107	38	69	7	2	5	114
早良	229	19	210	41	10	31	270
西	102	35	67	13	10	3	115
計	887	215	672	80	37	43	967

※互助会の趣旨に賛同する意見要望（一部抜粋：原文のまま）

1. 会員相互の親睦を図る意味でも賛同します。
2. シルバーの年になると何事も一人ではおっくうになる、その中でお声がかかることは嬉しい。元気でいる間はおおいに参加したいと思う。
3. 仕事の他に楽しみがあると外に出かける機会も増えてとても良いことだと思う、野球観戦楽しみです。
4. 多くの人と交流ができる機会を作って頂くことは大変ありがたい。
5. 同年齢の方々との意見交換ができその中で知識を得ることができる。
6. 高齢化に伴い孤独的にならない為にもできるだけ参画し易いイベントは継続して行くことが必要。
7. 健康増進と娯楽で楽しみです。
8. サークル活動に参加して頑張っています。助成していただき非常に役立っています。
9. サークル活動に参加することにより知人等できて共通の趣味で話題が楽しめる。

※互助会の趣旨に賛同しない意見要望（一部抜粋：原文のまま）

1. プロ野球観戦は特定の者だけでなにも意見交換に値しない高価なだけで是非廃止してほしい。
2. 少なくとも囲碁については他のサークルと同様扱いで良いと思う。
3. スポーツの分野、文化的芸能鑑賞等万人が参加出来るよう計画すべきである。芸能大会も同一人物に偏るので大会を止めるべきである。
4. 野球観戦なのか、サッカーも有る、相撲でも良いではないのか。互助会は廃止して愛好会でよいのでは。
5. 効果のある研修等に特化すべきである。野球チケットは一部の人が毎年恒例的に使っているだけ。

平成25年度 サークル活動紹介

東

区

ひがしく

- パソコン同好会(A班)
- 囲碁同好会
- 手芸同好会「ひまわり会」
- 将棋愛好会
- 東グランドゴルフ
- イーストグリーン会(ゴルフ同好会)

博多

区

はかたぐ

- 歌ごころの会(カラオケ)
- 天元会(囲碁同好会)
- 博多釣り倶楽部
- 日向ひよっとこ会(ひよっとこ踊り)
- 手芸家事親睦同好会

中央

区

ちゅうおうく

- グリーン会(ゴルフ)
- 俳句の会「鴻臚」
- 和楽 クラブの会(手芸)
- 歩こう会
- 仲よし料理教室会

南

区

みなみく

- みなみニコニコ会(ゴルフ)
- みなみパソコン同好会
- カラオケ愛好会「雲雀」
- 社交ダンスクラブ
- ボウリング同好会
- 「コスモス」会(手芸)

城南

区

じょうなんぐ

- 城南山歩の会
- 楽しく歩こう会
- 手芸サークル「まんさくの会」
- グランドゴルフ愛好会

早良

区

さわらく

- 室見駐輪場ソフトボール部
- 早良区駐輪場囲碁同好会
- 遊友会(ゴルフ)

西

区

にしく

- 芝遊会(ゴルフ)
- 西区元気歩こう会
- なかよしカラオケクラブ
- ふようの会(手芸)

互助会主催料理講習会募集

平成25年度 第1回料理講習会を下記の要領で開催しますので奮って参加下さい。

1. 開催日… 平成25年5月24日(金)
2. 時間… 午前10:00～午後3:00
3. 開催場所… ふくふくプラザ
4. 募集人員… 30人
5. 会費… 500円
6. 申込締切… 5月10日(金曜日)
7. 申込方法… FAX又はハガキで、各出張所互助会業務委員宛にお願いします。



会員のひろば

自分で守ろう 自分の健康！を合言葉に 今日も歩きます「歩こう会」

西出張所 片山 伸也

西出張所のサークル「西区元気歩こう会」は発足して6年になります。

会員 22 名は、健康の第一歩は「先ず歩くことから」の思いを持って、定例開催に頑張っております。

初めて歩く道、或いは数十年振りに歩く道等、会代表の旗谷会員には、ルート選定等趣向を凝らした計画を立てて頂きます。

普段歩きなれた道でも、新しい発見があります。仲間作りと新しい発見に、感動を覚えながらほぼ月に一回歩きます。

3月の例会では、今では数少ない「町の鍛冶屋さん」の前を通りました。一人でコツコツと、「博多包丁」を打っておられる主人のお話を聞き、「跡継ぎはおりませんから、私の代で終わりです」との言葉を聞きながら、日本古来の技が消えて行くであろう姿に、会員は一様に一抹の寂しさを覚えたことでした。



南区手芸愛好会 「コスモス」

代表 坂井 ひろ子

「コスモス」は発足して4年目になります。会員は 13 名ですが、男性 1 名は裁縫のベテランで指導の一端を担っています。毎月第 1・3 週の金曜日 10:00~16:00 まで、会議室に集合して小物や袋物、衣類、バッグ、ビーズ作品づくりに励んでいます。

多くの皆さんの入会をお待ちしています。

“針を使って縫うことは、その人が魂を縫いこめることでないでしょうか”



東区手芸サークル 「ひまわり会」

代表 藤 稜威子

「ひまわり会」では、東日本大震災被害に遭われた気仙沼市シルバー人材センターに、会員の手作り品を励ましの言葉を添えて送り、絆を深めてきました。被災から3年経った今年の3月11日に気仙沼市シルバー人材センターより感謝状をいただきました。まだまだ復旧ままならない被災地にこれからもいろんな形で元気と応援を送りながら更に絆を深めていきたいと思っています。一日も早い復興をお祈りします。



平成25年度定時総会のお知らせ

■日時／平成25年5月30日(木) 午前10時開会 12時終了予定

■場所／福岡市民会館 福岡市中央区天神5丁目1-23

総会では、平成24年度の決算及び事業報告の承認、平成25年度の事業計画及び収支予算の報告が行われます。

当センターにとって重要なものですので、是非ご出席ください。就業等によりやむを得ず欠席される方は委任状の提出をお願いします。

なお、議案書や委任状用紙は5月16日(木)に配布します。



交通アクセス

バス利用

●西鉄バス「市民会館前」バス停下車。

下車後、歩道左側の須崎公園内を通り抜け、徒歩約4分。

<天神> (バス行先番号) 80番 90番 25番

天神ソラリアステージ前 (2A)バス停 → 市民会館前
所要時間 約6分 (100円)

<博多駅> (バス行先番号) 46番

西日本シティ銀行本店前 (F)バス停 → 市民会館前
所要時間 約20分 (220円)

徒歩

●天神から北方向に徒歩約20分。

25年度「シルバーだより」表紙写真募集!

～あなたのお気に入りの1枚を、シルバーだよりの表紙にしませんか。～

下記の福岡のお祭りの写真を募集します。応募作品は広報委員会で選定します。会員番号と氏名を明記し、出張所又は本部にご応募ください。なお、作品は返却します。

号	6月号	8月号	10月号	12月号	2月号
祭り	博多祇園山笠	放生会	流鏝馬	玉せせり	猿田彦神社初庚申
場所	櫛田神社(博多区)ほか	筥崎宮(東区)	飯盛神社(西区)	筥崎宮(東区)	猿田彦神社(早良区)
応募締切	5月15日	7月15日	9月15日	11月15日	1月15日

※表紙に採用されますと、薄謝を進呈いたします。

事務局からのお知らせ



平成25年度会費の納入について

平成25年度の会費は、会費規約に基づき、定時総会の開催までに納入する必要があります。口座振替の登録をしている方で、**4月1日時点で会員登録をしている方**につきましては、下記の日程で口座振替を実施いたします。

◎口座振替実施日／平成25年5月20日(月)

口座振替の登録をされていない方には、「会費納入のお願い」を送付いたしますので、記載の期日までに納入をお願いします。
なお、振込の際は、金融機関所定の振込手数料が必要となります。

健康診断受診の報告をお願いします

センターでは、会員の皆様がいつまでも健康で、就業などさまざまな活動を続けていただくために、健康診断の受診とその結果のご報告をお願いしております。
詳しくは、同封の「健康診断を受診し、安全・適正に就業しましょう!」をご覧ください。



春、4月。出会いと別れの季節です。私事で恐縮ですが、今号をもって退任することになりました。在任中はご協力を賜りありがとうございました。さて、駆け出しの頃、「行間を読め」とよく言われたものです。記事を目で追い、行と行との間を心で読めと言うのです。何だか禅問答のようで、「行間に文字なんてないじゃん」なんて反発したものです。「確かに行間には一片の文字もない。しかし、そこには、両脇の行からにじみ出る記者の汗と涙があるはず。それを読め。それがない記事は読者に届かない。読むのに長けた人なら、一読ただけで記者が身を粉にして書いたか、そうでないかの区別がつく。記事は手ではなく、足で書くもの」。そう言って叱られました。それを忘れたわけではありませんが、ズルしたことが間々あります。改めてお詫び申し上げます。

(Y・F)

「ふくおかシルバーだより」 発行元／公益社団法人 福岡市シルバー人材センター

◎ご意見やお便りをお待ちしています。

〒812-0044 福岡市博多区千代1丁目21-16

TEL(092)643-8200 FAX(092)651-5000

HP <http://www.fukuoka-sjc.org/> e-mail honbu@fukuoka-sjc.org